



武地 秀実さんを想う

二〇一八年兵庫県商工会議所  
女性会交流会でのえびす舞



西宮女性会の理事でもあった武地秀実さんが5月3日旅立たれました。

何度か入院をくりかえされていましたが、入院中もそれぐらい出来るからと Report の校正も引き受けて下さっていました。入院のたびに元気に「戻ってきたよ」と連絡を下さっていました。今回救急車で運ばれたと連絡があった時もきっと元気で「退院したよ」と連絡があると思っていたのでとても残念です。生前にやりとげたい事があると言われ、人形浄瑠璃のえびすかきの再興をめざされていました。一人芝居もやりたいと言われていましたが道半ばで心残りだったと思います。でも地元の小学校で武地さんから指導を受けた生徒たちがえびすかきから人形浄瑠璃へというイベントで芝居を披露されるそうです。武地さんの思いは確実に継承されていると思います。

いつもニコニコと素敵な笑顔で西宮神社の福を配ってこられたことはいつまでも皆様の心に残っていくことでしょう。やさしい笑顔で私たちに福をさずけて下さり本当にありがとうございました。武地さんやすらかにお休み下さい。

西宮商工会議所女性会 会長 上田 みち代

武地秀実さんと女性会のご縁がつながったのは2018年。兵庫県内商工会議所女性会交流会の開催という大役が回ってきた年でした。西宮らしいアトラクションとして、えびす舞の上演を依頼しました。兵庫県の特産品をえびす様が釣り上げるという趣向にして、わざわざ小道具をこしらえてくださいました。

人形芝居えびす座の座長として伝統文化を守ってこられた武地さんにはもう一つの顔がありました。地域情報紙「ともも」の編集長であり、有限会社とももの社長です。

女性経営者の仲間として、武地さんは女性会に入会されました。持ち前の明るさと優しい笑顔ですぐに会の人気者に。所報の原稿作成では、長年の編集長の経験からの確かな助言がなされ、屋台出店ではてきぱきと動き、明るく接客。お顔の広さに改めて驚かされました。

責任感が強く何事にも全力投球だった武地さん。病気の事などおくびにも出さずに、いつも笑顔で、凛とした美しさでした。

誰からも愛された武地さん。もっと一緒にいたかった。たくさんの福をありがとう。安らかに。

有限会社 EUC サポート 木下 あきこ

ラジオで情報発信

～女性会会員が交代で出演します～

西宮のさくらFMの「西宮しあわせ物語」に、5月の放送で、きのこ専門 kinoko-Ten の樋口さつきさんと、西宮商工会議所の女性会メンバーとして出演致しました。

私がお話した内容は、今後取り組むインバウンドツアーで、女性会メンバー、そして沢山の西宮の事業者さんと繋がって、西宮を外国の方に素敵にアピールしたい、という想い。そして、去年3月に出版した「50歳で糖尿病になり、85歳の今も現役医師の父を救った食事法」-青荫堂-の書籍の中にも出てくる24時間血糖値が測れる機器を腕に装着し、私、管理栄養士が適切な食事のアドバイスを行う、'オンライン血糖コントロールプログラム'についてもお話ししました。

この度は、素敵な機会をいただき、誠にありがとうございました。

有限会社 ビューティーニーズ マリー秋沢

さくらFMで松本真規子さんがパーソナリティを務める生放送のラジオ番組「西宮しあわせ物語」に、女性会の会員が交代で出演しています。異業種の集まりならではのコラボが楽しめます。

今回の放送では、家庭のリビングで栽培できる夏季限定のキクラゲ栽培キットと漢方灵芝栽培キットの魅力を紹介しました。また、無添加無菌パック「宇宙キャンプ飯」の発酵玄米の魅力についてもお話ししました。さらに、女性会ならではの温かく仲の良い雰囲気も感じていただければ嬉しいです。イベント告知もでき、感謝しています。

今回の出演を通じて、多くのリスナーの皆様健康や食についての関心を持っていただけたら幸いです。これからも楽しい企画があります。お楽しみにしてください。

きのこ専門 kinoko-Ten 樋口さつき



左から松本さん、秋沢、樋口

「西宮しあわせ物語」

毎月第3木曜日 12時15分頃からさくらFM(78.7MHz)  
「SAKU っと Ra・ら・La 西宮」内にて放送中

会  
員  
募  
集  
中

Tel : 0798-33-1257

西宮商工会議所 女性会担当  
ホームページは、こちら  
<https://n-cci.or.jp/joseikai/>

